

# すずきの

Susono

## 議会だより

3月定例会 No.107

平成24年5月15日

発行：裾野市議会

- ・平成24年度予算 2～3
- ・予算審査を実施 4～5
- ・一般質問 16人が市政を問う 6～14
- ・監査委員の仕事を紹介 16

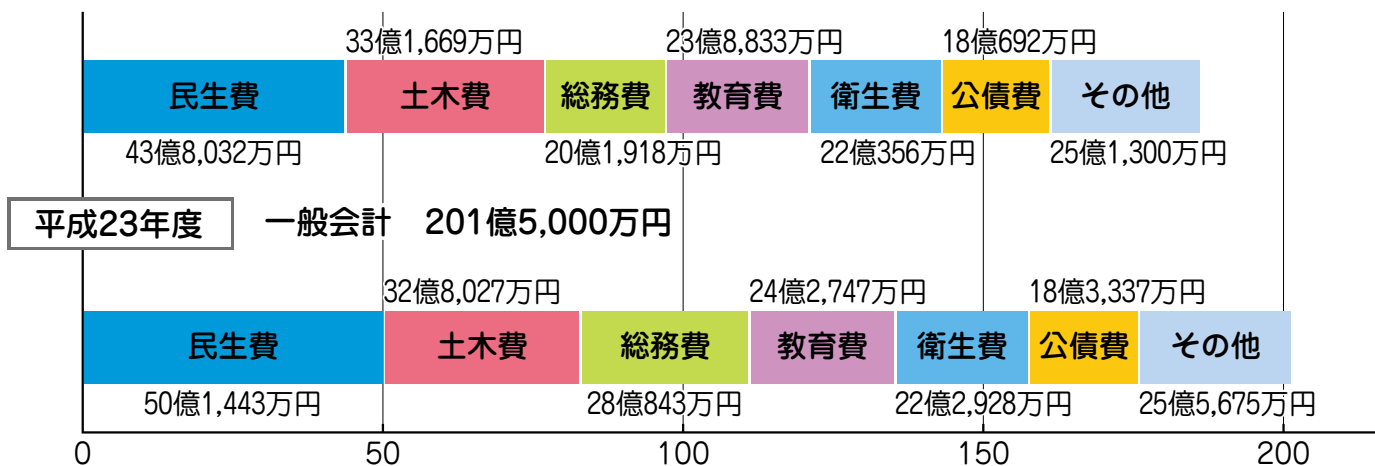
# 平成24年度予算大幅減！！

## 平成24年度 予算の大綱

平成24年度は、行政サービスの低下を招かぬよう配慮しつつ行政改革を進めるとの観点から、中期財政計画に基づき、**新規事業、外部評価対象事業について個別に精査**するとともに、その他の既存事業について**一般財源ベースでの5%縮減**を目標とした。

また、『**将来投資枠**』を設定し、定住人口や交流人口の増加、道路整備の推進、企業の立地維持や誘致等の事業に予算を重点配分した。

平成24年度 一般会計 186億2,800万円



## 総括質疑

既存事業における一般財源5%削減の根拠は？

継続的事业は2億5千万円の削減計画。率にするると5%の縮減。

斎場建て替えの基本構想は？

近隣自治体との広域化も視野に入れて検討していく。

新最終処分場の整備計画及び完成後の埋立て可能年数は？

平成27・28年度で本工事、平成29年度より使用。20年間は埋立て可能である。

特別養護老人ホームの事業化スケジュールは？

3月中旬までに公募の周知、5月中旬に業者選定、翌年4月に補助金申請、その後施工。

市税収入が前年度比4億3千万円増額の約97億円。その積算根拠は？

【個人市民税】地方税法の改正による扶養控除の廃止に伴う増額

【法人市民税】

経済状況は穏やかに持ち直しているとの内閣府の月例経済報告等により増額

【固定資産税】

平成24年度が評価替えの年

【土地】住宅用地の課税標準額上限が80%から90%へ引上げ増額

【家屋】国から減価率が示され減額の償却資産・企業の設備投資の見込みによる減額

【市たばこ税】実績による見込み

市税の徴収目標は？

行政改革大綱の実施計画では、平成27年度徴収目標は96%。徴収対策実施件数の目標を設定し進める。

公文名市有地活用基礎調査の計画は？

750万円の予算で土地利用基本構想案の作成等を実施。新たな企業用地の創出に向け、立地の可能性を検討。

非常勤講師派遣事業の予算20%削減による課題は？

非常勤講師は、小中3名の減員。

学校からの要望の強い事業であり、人員削減幅を小さくすることで支障の無いように対応。具体的には市講師の業務内容や配置の仕方を見直し、支援員に変更して配置。



# 討 論 ・ 採 決

## 第1号議案 平成24年度裾野市一般会計予算

賛成

反対

- ・ 中期財政計画に基づく予算編成である。
- ・ 外部評価委員の意見は反映されている。
- ・ 財政調整基金の取り崩しは中期財政計画よりも下回るものである。
- ・ 市民サービスの急激な低下を招かぬように配慮されている。

- ・ 駅西区画整理事業は家屋移転方式から再建築への転換により事業費が増大し、また区画整理事業への職員10名の配置は他事業にも影響している。
- ・ すその一運行経路見直しが無い上での料金値上げ。公共交通連携計画委託は無駄。
- ・ 幼稚園、保育園の臨時職員の雇用、待遇の改善がされていない。
- ・ 久根・公文名の市有地調査は施策の計画性が無い。

賛成多数により



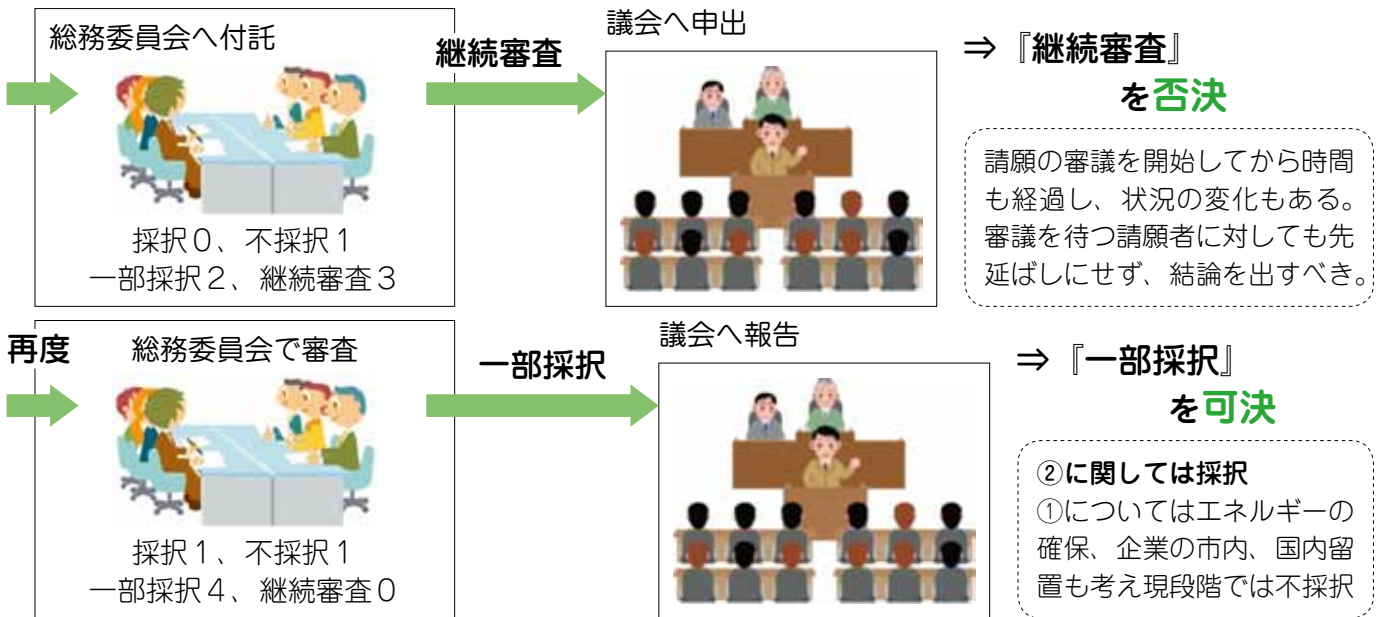
### 請願第1号

## 浜岡原発の廃炉と自然エネルギーへの画期的な転換を求める請願

【請願項目】

※請願は、議員の紹介により提出します。

- ①巨大地震震源域の直下にある世界一危険な浜岡原発の廃炉
  - ②原発に替わるエネルギー源として自然エネルギーの画期的な導入、充実、拡大
- 以上2点を求める意見書を、静岡県知事ならびに内閣総理大臣に提出すること。



## 議 案 の 賛 否

※賛否の分かれた案件のみ記載しています。その他の案件については、全員賛成で可決されました。  
※議長（土屋篤男）は採決には加わりません

議員名	土屋秀明	小田圭介	佐野利安	二ノ宮善明	杉本平治	賀茂博美	三富美代子	勝又明	岩田広行	増田喜代子	瀧本敏幸	二見榮一	岡本和枝	小林俊	内藤法子	杉本和男	渡部昭三	大庭敏克	小沢良一	芹澤邦敏	土屋篤男	結 果	
議案																							
平成24年度一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	○	-	可決 (賛成多数)	
請願第1号 (一部採択)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	○	-	一部採択 (賛成多数)	

# レポート

## 産建水道消防委員会

### 建築住宅課

Q・職員が3人に減員したが、職務に影響はないのか。

A・減員により建築指導以外の部分に人員を配すると、時間外勤務が生じている。

### 都市計画課

Q・景観計画策定委託の本年度の事業計画の内容は。

A・事業計画を基に、縦覧等の法手続きと、各地区、団体への説明会及び製本を予定。

### 建設管理課・建設課

Q・民生安定施設道路整備の今後の計画について。

A・新計画は、運動公園南から御殿場市境までの歩道整備計画をたてている。

### 商工観光課

Q・勤労者住宅建設資金の貸付金は、だれが対象か。

A・対象者は、会社員等であり、個人事業主は対象外。

### 農林振興課

Q・ほ場整備事業換地設計委託の内容は。

A・国の事業ヒアリングに向け、県土地改良事業団体連合会に換地設計及び改良区設置等の資料作成を委託する。

### 区画整理課

Q・区画整理の見直しにかか



審査のようす（産建水道消防委員会）

る委託料はいくらか。

A・都市計画決定の変更、換地の変更、事業フレーム全体の修正などで600万円。

### 上水道課

Q・建設改良積立金の内容は。

A・任意の積立金で設備の更新や布設替えのために積み立てている。

### 下水道課

Q・公共下水道計画見直し委託の内容について。

A・平成25年度で認可が切れるため、全体計画及び認可区域の見直しを行う。

### 消防総務課

Q・市民意識調査で、救急体制は重要だが、満足していないという結果について。

A・自主的な防火、防災、健康管理等の認識をお願いする。

## 総務委員会

### 秘書課・広報室

Q・災害用個別受信機200台で予約待ちは解消されるか。

A・年度末には解消される。

Q・経営戦略会議の予定は。

A・行財政改革の一環で、昨年10月で廃止した。

### 渉外課

Q・久根公文名市有地活用基礎調査は。

A・学術研究ゾーンとしての有効活用を見据えて実情を把握する予備調査である。

### 財政課

Q・市債残高の見直しは。

A・新最終処分場を建設するH26年度がピークとなる。

Q・小中学校建設基金積立は。

A・用途を設備や修繕にも広げて、積立の優先順位が上がった。

### 企画政策課

Q・（仮称）神山深良線は。

A・市道として社会資本総合整備交付金などで整備したい。

Q・公共交通連携計画策定委託の必要性はあるのか。

A・委託ありきではなく、方法等を議会と相談して詰めた上で委託したい。

Q・市営墓地の見直しは。

A・墓域の整備や販売など経

営方針を24年度に検討する。

### 環境防災課

Q・震災がれき処理関連は。

A・国も具体的詳細を出していないので、現時点で予算書には掲載していない。

### 管理納税課

Q・税滞納者への対応は。

A・相談業務を通じ対応を考えていく。

### 討論と採決

討論では、すそのーるの料金体系、臨時職員の待遇格差、予算編成上の甘さなどの反対討論と、中期財政計画よりも歳出削減した努力が見えるという賛成討論がされた。

採決の結果、予算案は可決された。委員会では、公共交通対策特別委員会の立上げが必要であるという意見があった。



美化センターを視察（総務委員会）

# 予 算 審 査

## 厚生文教委員会

- 生涯学習課**
- Q・重要文化財 植松家住宅の工事請負内容は。
- A・住宅放水銃改良工事37万2,000円、看板修繕工事10万円、屋根の維持補修費2,226万円。
- 学校教育課**
- Q・非常勤講師派遣のうち、教員免許を持たない支援員の配置は。
- A・すべての小学校の1年生学級に配置する。1年生の学級数が多い東小、西小、富一小には2名を配置。その他は1名配置する。
- 教育総務課**
- Q・給食購入材料の市内からの購入は怎么样了っているのか。
- A・J Aと協議し、市内のジャガイモ生産農家の協力で学校給食に提供を進めている。また、市内業者に肉等の納入をお願いする。
- こども教育課**
- Q・公立幼稚園の雨漏り対策について。
- A・昨年度3件の雨漏り修繕を実施。今後随時点検する。
- 健康推進課**
- Q・母子保健事業費の100万円の賃金減の理由は。
- A・ハイリスク妊産婦、新生



裾野赤十字病院のMRIを視察（厚生文教委員会）

- 児の訪問を、臨時職員から、健康推進課保健師が対応するため。
- 社会福祉課・子育て支援室**
- Q・県の通院時医療費補助制度が24年度に変更する中で当市の対応はどうか。
- A・当市では、通院・入院にかかわらず医療費は無料であるが、他の市町の多くは一部自己負担をお願いしており、当市でもその部分を検討する。
- 介護保険課**
- Q・来年度の要介護、要支援者の見込み数は。
- A・今年度比25%増を見込んでいる。

## 各委員会で審査しました

### 総務委員会

- |              |                  |
|--------------|------------------|
| <b>【企画部】</b> | <b>【市民部】</b>     |
| ・ 秘書課        | ・ 地域振興課          |
| 秘書課広報室       | ・ 市民課            |
| ・ 企画政策課      | 深良・富岡・須山支所       |
| ・ 財政課        | ・ 環境防災課          |
| ・ 渉外課        | ・ 美化センター         |
| <b>【総務部】</b> |                  |
| ・ 人事課        | <b>【議会事務局】</b>   |
| ・ 総務管財課      | <b>【監査委員事務局】</b> |
| ・ 管理納税課      | <b>【出納課】</b>     |
| 徴収対策室        |                  |
| ・ 市民税課       |                  |

### 厚生文教委員会

- 【健康福祉部】**
- ・ 健康推進課
  - ・ 介護保険課
  - ・ 国保年金課
  - ・ 社会福祉課
  - 子育て支援室
- 【教育部】**
- ・ 教育総務課
  - ・ 学校教育課
  - ・ 子ども教育課
  - ・ 生涯学習課
  - ・ 鈴木図書館

### 産建水道消防委員会

- 【産業建設部】**
- ・ 農林振興課
  - ・ 商工観光課
  - ・ 建設管理課
  - ・ 建築住宅課
  - ・ 建設課
  - ・ 都市計画課
  - ・ 区画整理課
- 【水道部】**
- ・ 上水道課
  - ・ 下水道課
- 【消防本部】**
- ・ 消防総務課
  - ・ 予防課
  - ・ 消防署

# 3月定例会主な議案

**可決**

第20号議案  
介護保険料条例の一部改正

介護保険事業計画の見直しにより保険料の基準額を440円へ改正（参考 県平均4,714円）

**質** 保険料の滞納状況について。①滞納額、②人数、③滞納者の所得階層は？

**答** 1月31日現在にて、  
① 539万9,800円  
② 266人  
③ 現状把握はできていない

**可決**

第25号議案  
市道路線の認定について

**質** 県から市への移管の覚書の内容は？

**答** 鉛屋ガード整備に伴い、三菱アルミ北側交差点から大橋医院までの部分を市が引継ぐという覚書を静岡県知事と裾野市長で平成3年3月30日付に締結。



平松踏切

**質** 移管前に舗装などが一部行われているが、今後の事業は？

**答** 車道舗装、側溝蓋や歩道の修繕、道路照明灯塗装など。

**質** 平松踏切の南側歩道の延長設置はあるのか？

**答** 平松踏切は県管理であり、平成13年度より歩道設置を要望。歩道設置は覚書に含まれないが、引続き要請する。

# 平成23年度 一般会計補正予算

当初予算 201億5,000万円

第1回 6月補正予算 +200万円

被災地支援として被災者の臨時職員雇用

第2回 6月補正予算 +1,500万円

東日本大震災ボランティアバスおよび活動支援等

第3回 9月補正予算 +4億4,700万円

道路整備事業費の増、市債の利子償還金確定による減額等

第4回 12月補正予算 +5,900万円

外国人住民基本台帳システム改修委託の増額等

第5回 12月補正予算 +200万円

台風15号による損害賠償額

過誤納市税還付金等

第6回 3月補正予算 +3,500万円

人件費の減額、事業費の確定等

第7回 3月補正予算 -9億1,400万円

平成23年度の予算総額 197億9,600万円



# 岩田 ひろ 行

新東名高速開通を裾野の将来設計に  
どう活用するか

生産や物流の拠点、観光  
アクセス向上が期待される



新東名開通式（4月14日）

進めていくか。

答 十里木高原簡易水道  
基本計画に照らし、  
非常用発電と受水槽の整  
備を予定。

質 社会教育委員会提言  
の地域教育力向上を  
市の教育にどう生かして  
いくか。

答 学校教育の支援を通  
じて学校と地域の連  
携を図り、地域教育力を  
高める。

質 将来の裾野らしい学校教  
育を見据え、小中一貫教  
育の検討を始めてはどうかか。

答 幼小中の連携に取り組ん  
でおり、今後も行つ。

質 若手職員による政策形成  
研修①富士山遊歩道整備

②企業との協働③市民体操で  
健康の3提案をどう扱つか。

答 関係部署と調整しながら  
事業実現の可能性を検討  
していきたい。

質 圏の広域的枠組みで検討する。  
老朽化している十里木高  
原簡易水道の整備はどうか

答 静岡・神奈川・山梨で構  
成する富士箱根伊豆交流

が、深良新駅構想を可能にす  
ると思いがいかか何う。

質 富士山観光と箱根観光を  
つなぐ仙石原新田線整備

策等の交流人口増加に繋げる。

答 災害時の輸送路・生産活  
動や物流の拠点・観光政

質 新東名の優位性を市の将  
来設計に生かす方策は。



# 佐野 とし やす 安

公共施設AED設置場所の  
マップ作成はどうか

調査を行いホームページ等に  
掲載していく

質 大災害に対応すべき裾野  
市消防職員の定員は72名  
であるが、この人員で大丈  
夫か。消防職員の増員は考  
えているか。

答 消防職員増員については、  
現在72人体制で、条約定  
数を満たしている。県内消防  
組織の中でも決して少ない人  
数ではないと認識している。  
平成24年度の計画では消防職  
員の増員はない。

質 まもメールにJ  
ーアラート情報  
のカテゴリーを設置  
し、追加発信する考  
えがあるか何う。

答 多くの情報の中  
から重要かつ緊  
急で適切であると判  
断したものには、ま  
もメールによる発信  
を行う。

質 NBC災害等  
に対して装備品を  
必要に応じて揃える

答 装備品の整備はもちろん  
のこと、消防職員の知識、  
技術等の習得は前進できるよ  
う心がけていく。災害対応の  
計画は、消防計画を見直し  
る中で盛り込めるものは、盛  
り込んでいきたい。



AED（市役所内）

※1 NBC災害……核物質、生物剤、化学剤による災害の総称

わた なべ しょう ぞう  
渡 部 昭 三



**質** 水道料金支払い方法に  
クレジットカードの導入を

**答** クレジットカードでの  
支払い方法を研究していく

**質** 水道事業の運営について、  
経験豊かな技術職員の確  
保と育成が今後の大きな課題  
である。水道運営には法的に  
水道技術管理者の設置が義務  
づけられている。その「人材  
確保・育成」について伺う。

**答** 水道事業職員の年齢構成  
は50歳以上が占める割合  
が多くなっており、技術継承  
が課題である。水道の管理に  
ついて、技術上の管  
理を担当させるため、  
水道技術管理者を置  
かななくてはならない。  
資格を有しているこ  
名の職員も高齢化し  
ている。技術系職員  
の確保が急務である  
と考えている。

**質** 水道施設統廃合  
による「水道事  
業の経営改善」はど  
のように進んでいる  
のか伺う。



安定的な供給が求められる水道事業（石脇配水場）

**答** 当市は、地形的に高低差  
が大きく、給水区域が広  
いため、水道施設等の資産が  
多い。このことが減価償却費  
増加の一因である。水道施設  
が更新時期を迎えるため、施  
設の統廃合を行い、効率的な  
水道施設へと移行したい。こ  
れにより施設数・減価償却費・  
更新費用・維持管理費の削減  
につなげることができる。

**質** 安定した財政運営のための  
定住化促進策は

**答** 裾野市宅地分譲事業補助金を  
24年度から交付予定

**質** 深良地区の人口減少等を  
考慮し、第4次総合計画  
にも盛り込まれた新市街地整  
備はどのように進めるのか。

**答** 深良地区まちづくり協議  
会が設置され、地権者の  
合意形成に向けて協議会と調  
整しながら、深良新市街地整  
備を推進するために勉強会や  
先進地視察等の支援を行って  
いる。JR御殿場線新駅建設  
促進期成会とも連携して、支  
援を継続していく。

ます だ き よ こ  
増 田 喜 代 子



**質** ヘルシーパーク、  
文化センター等、  
市民に身近な施設が  
さらに収益を上げる  
ための方策は。

**答** 利用増につなが  
る事業計画やレ  
ストランの有効利用  
などを指定管理者に  
求めていく。今後、  
運営方法等も含めて、  
指定管理者の選定を  
検討していきたい。

**質** 深良用水建設に取り組ん  
だ先人の偉業を後世に伝  
えるため、出口付近にミュ  
ージアム「博物館」をみんなの  
手で。

**答** 用水の出口付近に建設す  
るには、アクセス課題と  
共に道路が狭く、カーブが多  
いので、開発行為基準や大型  
車両の乗り入れができない課  
題がある。造成費を含む建設  
費を勘案すると現状では困難。



深良新駅設置を求める看板



# 三 富 美 代 子



**質** 生命を守る救急医療情報カードの配布を

**答** 家庭用と外出時携帯用のカードの2事業を実施

**質** 大規模災害の発生時でも行政機能の維持を図るため、事業継続計画（BCP）を策定してはいかがですか。

**答** 現段階において大規模災害時の業務継続計画は策定していないが、基本的には新型インフルエンザ対策による業務継続計画により災害時にも対応できるものと考えている。

載と封筒への広告事業を推進してはいかがですか。

**答** 封筒への広告掲載については、平成23年11月に裾野市広告掲載要綱を改正し、広報紙、その他広告媒体として活用できる資産を追加した。また、広告掲載の公用車については、今年度試行的にやりたいと考えている。

**質** 市民の生命を守るため、家庭用と外出時携帯用の救急医療情報カードの配布について見解を伺います。

**答** 24年度予算は厳しい財政状況下にあるが、裾野市パートナーシップ補助金の予算充実を図る予定。この補助金を活用して、質問の2事業について実施していく。

**質** 市の保有している公用車への広告掲



救急医療情報カード（うぐいすカード）

**質** 財政最大課題の裾野駅西土地地区画整理の収束方向は

**答** 平成24年度前半には見通しを立てる

**質** 再生可能エネルギーの利活用促進策を立てるべきだ。広域でゴミ焼却発電、企業や荒廃農地等での太陽光発電、小水力発電、箱根外輪山での風力発電、間伐材チップの燃料化などが考えられる。

**答** 太陽光発電、ゴミ焼却発電、小水力発電、風力発電、バイオマス発電は情報収集に努めるとともに、他市の動向等考慮し検討していきたい。

# 小 林 俊



**質** 原発事故による放射性物質蓄積の状況は。空中被爆量、野菜や水道水のデータはあるか。水利権者として芦ノ湖の水や底質を把握しておくべきではないか。

**答** 観測では38.7〜47.2ナノグレイであり、健康への影響は心配がないレベルと

確認している。野菜は計測していない。水道水は放射能測定を行っている。芦ノ湖を含めた河川のデータはない。

**質** 駅西土地地区画整理は全面収束すべきだ。どうするか。

**答** 事業評価監視委員会から事業費の削減や縮減について、方法等多く提言をいただいている。市では意見に基づき現在検討中である。



ハイブリッド照明（市役所駐車場）

※1 ナノグレイ……物質が吸収する放射線量を表す単位。1ナノグレイ=0.8ナノシーベルト=0.0008マイクロシーベルト



# 子 法 藤 内

**質** 重篤な児童虐待事件発生  
今後の未然防止対策は

**答** 相談窓口充実で児童虐待の  
未然防止に力を注ぐ

**質** 深刻化する児童虐待に対  
応するため、国は子ども  
安心基金を創設。財源を活用  
しどの様な事業を展開するか。

**答** 補助金の趣旨に鑑み、県  
要綱で認められた事業に  
ついて積極的かつ有効なもの  
となるよう活用させて頂きた  
い。

**質** 滞納税（平成22年度4億  
8千万）の収納率向上の  
ために専門家の活用を提案。

**答** 現在は滞納整理機構を活  
用。機構へ職員派遣予定  
も有るので専門家採用は考え  
ていない。

**質** 滞納整理の手法  
にインターネット

**答** すでにヤフーと  
システム導入契  
約を締結。今後、イ  
ンターネット公売に  
ついての環境設定や  
実施要綱等の準備を



児童虐待防止ポスター

すすめる。

**質** 電気料金値上げに向けて  
特定規模電気事業者（P  
PS）の選択で電気料金削減  
を。

**答** PPSは電力供給能力に  
余裕が無く新規の申請は  
受け付けていない。

**質** 当市を、災害後方支援都  
市として位置づける都市  
構想はできないか。

**答** 県は愛鷹総合運動公園を  
広域応援拠点と位置づけ  
ているので、整合性が取れず、  
県の理解は得られない。



# 大 庭 敏 克

**質** 女性対応のグループホームの  
取り組みはどうか

**答** 障害者の団体及び法人に、  
設置を積極的に呼びかける

**質** 民間による施設の提供で、  
グループホームを公募す  
る用意はあるか。

**答** 障害者自立支援基盤整備  
事業が継続となるので、  
県と連絡を取りながら希望す  
る法人に対して利用を促して  
いきたい。

**質** 児童発達支援施設事業者  
募集と未就学児童対策の  
なかで、障害者であるか不明  
の児童や保護者も対象にでき  
ないか、お伺いしたい。

**答** この事業の目的  
は、障害者の早  
期発見、早期療育に  
あるため、発達の気  
になる未就学児童が  
対象となる。しかし、  
発達の気になる就学  
児童及び保護者への  
援助を行う相談支援  
事業も行っていく。

**質** 建設予定地東南  
の市有地は接道  
要件がなくなつてし



4月に開所したグループホーム・  
ケアホームみどりハイツ（石脇）

まうが、今後の利用方法と対  
策はどうかお伺いしたい。

**答** 仕切りを設けなければなら  
ないため接道が無くな  
る東南市有地の有効利用を考  
え、関係部署と協議していく。

**質** 機構改革で部・課の削減  
を提案したが、対応と経  
過についてお伺いしたい。

**答** 庁内に検討委員会を設置  
して検討してきた。事務  
の効率化や組織全体のバラ  
スを考慮し、改編した。

おか もと かず え  
岡 本 和 枝



**質** 事業不振で所得が著しく減少の時は国保税減免を

**答** 申請減免の対象として視野に入っている

**質** 放課後や週末に子ども達の安全で健やかな居場所「放課後子ども教室」。東小学校校区での試行の検証と次年度の実施内容は。

**答** 子どもを見守る人材確保が大変。24年度も民生委員の協力のもと若いスタッフの確保に努め、教室開催に向けた具体的計画を進めたい。

**質** 対象学年の拡大がうたわれている児童保育。2012年度に取り組まれることは。

**答** 対象学年の拡大は、スペース・指導員の確保などで困難な状況である。

**質** 災害から住民の命、財産、地域を守るため「被害の実際」を見直し「被害軽減実行計画」の策定を。

**答** 公共事業としての道路河川、砂防治山事業などは防災、減



放課後子ども教室が設置されている東小

災対策でもある。新たな計画の策定は必要ないと考える。

**質** 世帯の前年所得が300万円以下で「事業不振」のため所得が激減の場合も、国保税減免の対象にすべきでは。

**答** 前年の所得との減少程度などにより減免が規定されており、事業不振による所得の減少も視野にある。

**質** ほ場整備による一戸当たりの受益面積は

**答** 一人当たりの受益面積は0.25ヘクタール

**質** 農地の集積をする必要があると思われるが対策は。

**答** 国は農地の集約化をすすめている。土地改良区を設立し、換地を進めていく中で少数の農家に集積していくことが望ましい。

**質** ほ場整備完了後の「一定年数経過で地目等の変更ができる」の見解は。

**答** 農振農用地の除外は、現在、他の案件でも難しい状況。一定の年数で解除できるといいうものではない。

**質** 当地は今後に

**答** ぎわいの市街地づくりには必要なエリアだと思っているが、永遠に農地として扱っていいのか見解を伺う。



ほ場整備予定地区

かつ また あきら  
勝 又 明



# あき よし みや の に 宮 善 明



**質**

「東地区道路整備計画 策定事業」の目的は何か

**答** 土地の有効利用を図り 定住人口増加を目指すため

**質**

東東の富士見台区・本村 下区・和泉区の狭小道路 区域の整備計画はあるか。

**答**

調査結果を基に、緊急性・ 重要性・将来性を考慮し、 道路の優先順位を決め、整備 計画を立てていく。

**質**

24年度新規事業の「西地 区道路整備計画策定事 業」の予定内容と東地区との 関連について伺う。

**答**

駅西側地区の市街 化区域において、 都市計画道路へのアク セス道路の整備計画を 策定する予定。東地区 の計画との関連付けを 行う。

**質**

市内中学校での武 道必修化に伴う柔 道の安全対策について

**答**

①安全指導研修会 等への参加を義務 付け、指導力向上に努 める。②可能な限り複 数の指導者で行う。③



柔道の講習会（西中）

生徒の実態に応じた段階的な 指導方法をとりつつ安全な環 境を整える。

**質**

裾野市にコー<sup>※</sup>ディネー ショントレーニングの導 入を提案する。

**答**

内容や先進地事例等を参 考に指導体制や活動内容 などの調査研究を進め、効果 が期待できそうであれば導入 を検討していきたい。

※1 コーディネーショントレーニング……身体と脳・神経系統のバランスの良い発育を促し、運動の習得効果を高めるためのトレーニング法

# あき ひで や の 土 屋 秀 明



**質**

市北西部地区の人口対策には 法規制の撤廃が必要

**答** 都市計画法上での 線引きの撤廃は考えていない

**質**

旧須山地区の人口は昭和 63年に比べ301人減少、高 齢化率2.4倍、少子化で一世帯 当り4.8人から3.3人に変化。50 年先のこの地区は存続できるか。

**答**

市全体でも25年先には1 万人減少の推計。バラン スの崩れた社会となり地域そ のものの存続も心配。そのた め定住化促進を図っていく。

**質**

小中学校の児童生徒数が 少なくともると、学 級単位や学校教育はど う変わるか。

**答**

少人数になると2 つの学年をまとめ て複式学級になるが今 後10年先まではない。

**質**

農地の耕作放棄が 進んでいる。収入 をもたらす農作物など 効果的な施策は。

**答**

「あしたか山麓裾 野そば」をJAN 駿が中心となり本格的 に特産化を目指す。



市街化調整区域の風景

**質**

調整区域内の人口減少は 全国的な問題。建築を制 限している都市計画法や農地 法など、法規制の撤廃や改正 を働きかける考えはないか。

**答**

調整区域内の宅地化を 図るための方策は現時点で は良い考えが出ない。線引き は非常に大きい問題がある。 本気で考え検討していきたい。



# お ざわ りょう いち 小 澤 良 一

## 質

中学校柔道の事故防止に  
柔道専門の市民の応援を

## 答

柔道専門の方も応援する  
意思が有るので検討する

## 質

今年4月から、中学校武  
道の必修化で、市内中学  
校の男女は柔道をする事にな  
った。中学生の柔道は他の  
スポーツと比べ事故死亡率が  
高い。それゆえ、慎重な取組  
みが要求されている。市では  
担当の体育教諭が指導研修で  
事故のない様に取組んではい  
るが、その道の専門ではない  
ので、柔道専門の市民の応援  
を受けてはどうか。

## 答

柔道の授業におい  
ては、指導教員に  
加え、市の講師の活用  
などにより、可能な限  
り複数の教員で授業に  
当たるよう指導してい  
る。平成24年度から正  
式に始まる柔道授業に  
ついて、指導体制や指  
導内容の安全性につい  
ての識見を備えた専門  
家に、その授業のあり  
方がいいのかどうか、  
助言して頂くことは大



武道場（富中）

## 質

変価値があると考え  
入について校長にも話をし、一  
歩進めたいと考える。  
必修化前から柔道授業は  
冬場に行われていたが、  
暖かい時期に行うことは出来  
ないのか。

## 答

平成24年度東中は春に柔  
道の授業を行う。季節に  
ついてはこれから検討してい  
くことだと考えている。



# ふた み えい いち 二 見 榮 一

## 質

健康文化都市づくりに  
向けての構想について

## 答

税收確保、定住人口の  
増加を効率的、効果的に

## 質

財源確保に向けて、今後  
の方策は。

## 答

第一に既存企業の留置に  
努める。市長、副市長も  
含め、企業を訪問し意見交換  
をしている。

## 質

不要市有財産の売り払い  
について。

## 答

台帳を洗い出し、不要な  
土地について検討する。

## 質

各種団体の補助金の見直  
しについて。

## 答

23年度には300万円  
程、24年度には490  
万円程縮減。今後とも団  
体の決算書や実績報告  
書を精査し見直しを図  
る。

## 質

新たな特区実現に  
向けては。

## 答

市民の健康増進の  
ための事業を進め  
る上で法規制等の特例  
措置の必要が生じれば、  
構造改革特区の申請も  
検討。



裾野赤十字病院

## 質

生活保護受給者の現状に  
ついて。

## 答

全国的に不正受給者は増  
加している。当市も実態  
把握に努め未然防止を図る。

## 質

地域医療の中核としての  
裾野赤十字病院充実をど  
のように図るか。

## 答

市民の大きな安心感の確  
保のため、今後も相互に  
話し合いを行いながら計画的  
に助成や支援を行う。



# 小田 圭介

子ども医療費の  
制度改正についての検討結果は

答 県の補助制度の開始に合わせ  
10月より変更する

質 子ども医療費助成制度の「償還助成」から「現物給付」への変更、「一定自己負担有の現物給付」も含めた検討結果は。

答 「償還助成」から「現物給付」への変更には新たに国保連合会等への事務手数料が年2,000万円以上（レセプト1枚当たり約200円）掛かる。また、受給者証の発行費用も毎年必要になる。完全無料の「現物給付」は、不要

不急の受診による医療費や診療待ち時間の増加なども懸念されるため、こども医療費助成制度については「一定自己負担有の現物給付」を視野に検討したい。

質 子ども会の衰退問題。地区の子ども会の運営では加入率の低下による人手不足が深刻な地域もある。加



乳幼児・子ども医療費申請の窓口（子育て支援室）

入は当然との雰囲気作りのために、学校を中心として入会を促す事も考えられないか。

答 学校行事とは異なるが、PTA組織を通じての加入促進は可能では。要望があれば学校へ打診する。

質 区長会と子ども会との連携のために、行政担当者を兼務させては。

答 区長会担当者との連携については今後打診する。



# すぎもと 杉本 和男

質 富士山噴火に対する  
防災計画・訓練は

答 市独自で平成24年度中に  
避難計画を策定する

質 富士山ネットワーク会議で話題になったことは。富士山周辺15市町村で組織された環富士山火山防災連絡会では参加自治体や関係機関が富士山の噴火の可能性についての状況や防災対策について認識の共有を図っている。

答 関係市町村や関係機関と連携し作成する警戒レベルに合わせた立ち入り制限区域などの防災計画も策定する。市独自では、避難経路や避難方法など必要最低限のものを平成24年度中に何らかの形を出したい。

質 浜岡原発について市の市長の考えは。対策としての存続か、それとも廃炉か。



市議会で浜岡原発を視察（御前崎市）

答 浜岡原子力発電所を直ちに廃炉した場合、電力の供給不足や電気料金の高騰などが懸念される。現時点での日本経済社会に及ぼす構造的な影響も不透明なことから、即時廃炉ではなく、段階的な廃炉に向けて検討すべき。そして、まずは国が電力政策について今後の方針や計画を明らかにすることが重要である

と考える。

# 東日本大震災で発生したがれきの受け入れに関する決議

平成24年3月28日最終日、全会一致でがれき受け入れを決議いたしました

(前段省略)

本議会としては、被災地の復興を強く望み、できる限りの支援をする姿勢は、いささかも変わりはないが、災害廃棄物の受け入れを検討する上では、市と議会が共同歩調を図り、市民の理解と協力を得ることが不可欠である。

よって、本議会は、本市に対し、市民の安全を十分に確認するため放射線量の測定体制を整えながら、測定に関しては市民が参加できるように配慮し測定値を常に公表することを条件に、国及び静岡県  
の基準値以下の測定値で通常の廃棄物相当と判断されるものについて、受け入れを積極的に進めるよう強く求める。

## 災害がれきに関する調査研究・島田市視察



焼却灰の展示（島田市）

災害がれきの試験焼却を終了している島田市での放射線量の測定体制および結果、本焼却受け入れ体制、市民への説明等について視察を行いました。

裾野市においても5月中旬に試験焼却が実施されます。市民の安心・安全確保のために慎重な対応が望まれます。

## 声のポストより.....



私には傍聴とは別に、5階に上がっていくもう一つの目的があります。

それは傍聴席に至る廊下に掲げられた4枚の大きな風景画を鑑賞することです。

我が街の偉人・故鈴木芳子館長さん。そして、杉本秀子さんの作品を鑑賞するたびに、ゆったりとした心の豊かさがふつふつと湧いてきます。(途中省略)

さらに我々一般市民傍聴者という極々限られた人間だけが、このありがたいシーンを独占していいものかどうか疑問に思っています。(途中省略)一階ロビーに展示して頂けませんか。

是非、我が街の素晴らしい芸術をより市民の目に触れるチャンスをつくって下さい。

～議会を傍聴する一裾野市民さんより～

お便りありがとうございます。裾野市に縁のある画家の絵画を市民の皆さんに広く鑑賞していただくことは、とても有意義なことだと思います。ご提案の1階ロビーには絵画を展示できるような壁がほとんどありません。また、地下につきましても耐震の関係で絵画を展示する構造となっておりますが、5階に展示されている絵画はいつでも鑑賞することができますので、是非多くの方が鑑賞に来られることをお待ちしております。



# 市議会のあれ?これ?

## Q. 監査委員のお仕事って?

### 突撃インタビュー



議会選出の瀧本敏幸議員



地方自治法の定めにより、市町村には2名の監査委員を置くことになっています。

## Q. どんな方が監査委員になるのですか?

地方自治体の財務管理や行政運営等に優れた識見を有する者、および議員のうちから、市長が議会の同意を得て選任します。

## Q. どんな監査をしているのですか?

具体的には……

**例月出納検査**：支出簿等のチェックや公金支出状況の確認

**決算審査**：全部局の所属長から決算・事務事業実績調書に基づき聴き取り

**定期監査**：年度前半期における事務事業の執行状況を確認

**工事監査**：比較的大規模な建設工事を専門家により調査・確認

**工事現場状況調査**：執行中の工事から4事業程度を抽出して工事の進捗状況等を確認

## Q. もう一人の監査委員はどんな方ですか?

平成24年3月31日にて渡邊武彦氏が退任されました。長年にわたり御尽力いただいたことに大変感謝いたしております。平成24年4月より斉藤武男氏が議会の同意を得て選任されました。今後は斉藤氏とともに適正な監査を実施してまいります。



斉藤武男氏

## 議会を手チェック!!

裾野市議会

検索

## 編集委員

委員 委員 委員 委員 副委員 委員  
 員 員 員 員 長 長  
 二ノ宮善明 佐野利安 小田圭介 土屋秀明 岩田広行 賀茂博美

## 平成24年6月定例会（内定）

3月定例会の傍聴者は102人でした

6月11日	月	本会議	10:00~
6月13日	水	総務委員会	9:00~
		厚生文教委員会	13:30~
6月14日	木	産建水道消防委員会	9:00~
6月15日	金	本会議（一般質問）	10:00~
6月18日	月	本会議（一般質問）	10:00~
6月19日	火	本会議（一般質問）	10:00~
6月20日	水	本会議（一般質問）	10:00~
6月21日	木	本会議	10:00~

議会傍聴にお越しください

## 編集後記

裾野市発行の『広報すその』が横書き左開きへ変更されました。これに伴い、議会だよりも次号よりリニューアルいたします。また、これまで表紙写真を募集し掲載させていただきましたが、今後は編集委員自ら市民の皆さんの笑顔や市内の絶景写真を撮影に伺います。

今後も議会および議会だよりへのご意見をお待ちしております。

